

三島フェンシングクラブ
～東日本フェンシング大会で入賞～ **5/17 (金)**



東日本少年フェンシング大会に出場した三島フェンシングクラブが入賞報告に市長を表敬訪問しました。同クラブの種田多恵さんがエペで優勝、登尾早奈さんがフルーレで優勝、白峰杏香さんがサーブルで準優勝、高橋未早さんがエペで8位に入賞しました。

稚鮎放流事業
～稚鮎約 7,000 匹を放流～ **5/13 (月)**



金生町下分川原田橋近くの金生川で銅山川鮎釣りクラブと国際ソロプチミストイースト愛媛主催による稚鮎の放流事業が開催されました。参加した市内の保育園児、幼稚園児は「元気で大きくなってね。」と声をかけながら、バケツに入った稚鮎を放流していました。

四国中央市土居釣り大会
～楽しく自然とふれあう～ **5/5 (日)**



土居町の浦山川で、四国中央市土居釣り大会が行われました。土居町内水面漁業協同組合が毎年開催しているもので、今年で36回目になります。浦山川にはマス7,000尾が放流され、訪れた親子連れ約3,000人が釣りやつかみ取りを楽しみました。

市学校給食米田植え体験会
～泥んこになって親子で楽しく～



4月27日(土)、土居町津根の長津干拓で、市地産地消推進委員会主催の市学校給食米田植え体験会が行われました。今年で9回目の実施で、市内の児童や保護者など約290人が30アールの水田に、1つずつ丁寧に苗を植えていきました。

三島スポーツ少年団と小富士スポーツ少年団
～高円宮賜杯第33回全日本学童軟式野球愛媛県大会で好成績～ **5/17 (金)**



三島スポーツ少年団と小富士スポーツ少年団が市役所を訪れ、高円宮賜杯第33回全日本学童軟式野球愛媛県大会で好成績を収めたことを市長に報告しました。三島スポ少が3位、小富士スポ少が4位に入賞しました。この結果により、三島スポ小が第30回筑後川旗西日本学童軟式野球大会、小富士スポ小が第18回高野山旗学童軟式野球選手権大会への出場権をそれぞれ獲得しました。市長は「これから暑くなりますが、暑さに負けないような体力づくりをしてもらって、チームのみなさんで一丸となって戦っててください」と激励しました。



三島スポーツ少年団と小富士スポーツ少年団が市役所を訪れ、高円宮賜杯第33回全日本学童軟式野球愛媛県大会で好成績を収めたことを市長に報告しました。三島スポ少が3位、小富士スポ少が4位に入賞しました。この結果により、三島スポ小が第30回筑後川旗西日本学童軟式野球大会、小富士スポ小が第18回高野山旗学童軟式野球選手権大会への出場権をそれぞれ獲得しました。市長は「これから暑くなりますが、暑さに負けないような体力づくりをしてもらって、チームのみなさんで一丸となって戦っててください」と激励しました。

こどもフェスティバル
～親子で楽しむ～ **5/5 (日)**



川之江児童館でこどもフェスティバルが開催されました。館内ではこいのぼり集会が行われ、おはなし会などを楽しみました。また、芝生広場では、しゃぼん玉遊び、工作遊びなどをして、晴天に恵まれたこどもの日を親子で楽しんでいました。

寒川漁協の魚まつり
～色んな魚がお安い値段で！～ **5/4 (土)**



寒川漁業協同組合主催による魚まつり(漁師市)が寒川魚市場で開催されました。所狭しと沢山の魚が並んだ魚市場では、漁師さんたちの威勢のいいかけ声が響き、連休中という事もあって多くの買い物客が訪れ、あっという間に魚が売れていました。

市長のひとりのこと

四国中央市長 篠原 実

テーマ 初登庁

4月30日は少し小雨模様の天気であった。多くの市職員の出迎えを受けて、市長として仕事が始まった。幾度となく入室した市長室であったが、椅子に座るのは初めてである。元来、性分があまり晴れがましいことは好まない質なので、昨日、真鍋副市長に、職員のみなさんの仕事に支障をきたすようなセレモニーは止めて頂きたいとお願いしていたのだが、現実には、そうもいかなかったらしい。あまり、最初から我を張るのもしがかなという思いもあり、そこそここのところ折り合ったということになった。

私は、県議会議員として経験してきたことはたくさんあるが、一つの行政の長としてはすべてが初体験である。それゆえ、わからないことや、納得しがたいことなどは、どしどし質問して、聞くは一時の恥、聞かぬは一生の恥と思いついておられる。若し頃、30人余りの会社を経営していたとき、従業員の生活が自分の肩にかかっているのだという重圧に愕然となったことがあった。決裁権を持つというのは、重い重い責任がある。その重さを常に意識して、自戒していかなければならない。私は、今日までの人生でたくさん失敗をやらせてきたが、その度に人に情けに助けられてきた。つくづく、自分は果報者であると思う。

しんどいことや、つらいことも、たくさん待ち受けていると思うが、常に一歩前への精神で頑張ろうと思っている。それもこれも、また、自分の人生である。

みしま子どもの祭典
～子どもの笑顔でいっぱい～ **5/5 (日)**



みしま児童センターで、みしま子どもの祭典が開催されました。今回で35回目を迎えた祭典は、約350人が参加し、訪れた家族連れは、お楽しみランドの折り紙や輪投げ、お祭り広場のそうめん流しやアイスクリンなどで楽しい時間を過ごしました。

空手道強化練習
～えひめ国体に向けて～ **5/4・5**



市体育協会と市空手道協会共催による空手道強化練習が行われました。小学生から高校生までの10名が参加した今回は、形の部元全日本チャンピオンの古川哲也先生と形の部元世界チャンピオンの小山正辰先生から細かな技術指導を受けました。